



人権平和資料館だより

2020年（令和2年）9月

HUMAN RIGHTS & PEACE 第266号

〒720-0061 福山市丸之内1-1-1

TEL 084-924-6789 FAX 084-924-6850

人権と平和は

21世紀のキーワード

jinken-heiwa-shiryokan@city.fukuyama.hiroshima.jp

人間回復への歩み ～ハンセン病を語り継ぐ～

期間 9月27日(日)～11月26日(木)



長島愛生園と邑久光明園のある岡山県瀬戸内市の長島

長島は周囲 16 キロメートルの瀬戸内海の小島。ここに国立療養所長島愛生園と国立療養所邑久光明園がある。どちらもかつてはハンセン病患者の隔離施設として設置された。現在この島にハンセン病の患者はいない。

しかし、国の隔離政策は 1996 年まで継続。その結果、療養所の人々は故郷や家族との絆が絶たれてしまった。

島には困難を乗り越えようと懸命に生きた人々が残した資料が多数残されている。

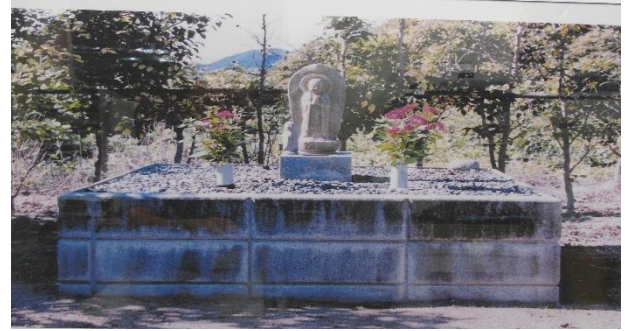
彼らの足跡は、人間の尊厳をかけた戦いの歴史であり、人権が尊重される社会の大切さを語っている。



【療養所内監禁所と独房入口】

鉄筋コンクリートでできた 26 坪余りの監禁所は、板張りの独房 5 室、畳敷きの謹慎室 3 室からなり開所時にはすでに設置されており、戦後、入所者による反対運動によって廃止された。

【「墮胎」児の慰霊のため、
のちに建てられたお地蔵さん】
丘の上の納骨堂そばに立つ「鎮魂の碑」。
園で実施された墮胎手術で亡くなった胎児を
供養するため 2007 年に園と入所者自治会が
建立した石碑。

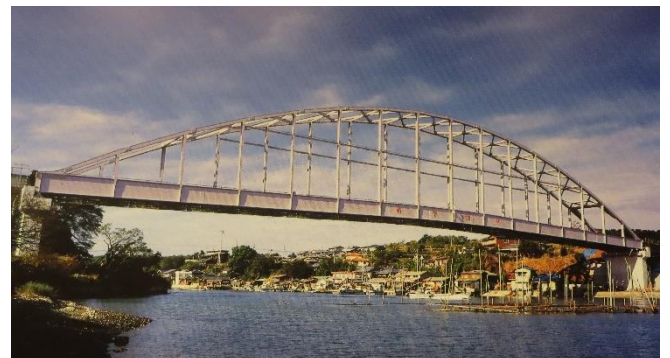


【ものものしい看護師の予防衣】

1945 年当時には、感染力が弱く、特效薬プロミンが開発され完治する病気となったにもかかわらず、完全隔離の方針が続く中、予防衣に身を固めた職員の服装は、開所当初から 1964 年ごろまで使用が続けられた。

【完成した邑久長島大橋】

1988 年 5 月 9 日に開通した邑久長島大橋は、「人間回復の橋」とも呼ばれ、入所者の悲願であるとともに、約 20 年という長期にわたる入所者などの運動によって実現した。



講演会：「ハンセン病を語り継ぐ」

日時：10月18日（日） 13：30～

講師：長島愛生園歴史館 学芸員

田村 朋久さん

場所：福山市人権平和資料館

入場無料

映画会：樹木希林 最後の主演作「あん」

たくさんの涙を越えて、生きていく意味を問う

日時：11月15日（日）

① 10：00～

② 13：30～

場所：福山市人権平和資料館

入場無料